



事業番号	04 05 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	人権尊重推進事業	部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課	
		実施期間	S61 ～	E-mail	jinken-danjo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	5-1 多様性を尊重する共生社会づくり		5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり			

1 現状と課題

目指す姿	親しみやすく分かりやすい人権啓発活動を通して、県民一人ひとりの人権尊重意識の高揚を図り、「人権が尊重される長野県」を目指す。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> 人権フェスティバルの開催や県内プロスポーツチームとの連携による人権啓発活動の実施 人権啓発センター及び「新型コロナウイルス誹謗中傷等相談窓口」等による人権相談の実施 性暴力被害者支援センターによる、被害者の相談・支援 新型コロナウイルス感染症による誹謗中傷事例を学び、チェックリスト等を用いて行動変容を促す「ココロのワクチンプロジェクト」の実施 性的マイノリティへの理解促進のための職員向けガイドラインの作成や、スーパーバイザーによる研修会の実施 	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う誹謗中傷や差別事案の発生 国際化や情報化、高齢化の進展など社会情勢の変化に伴い人権問題が多様化、複雑化 コロナ禍におけるイベントの中止、延期 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症に伴う人権課題に対応するための広報・啓発活動を継続して実施 社会情勢の変化に対応した人権政策を進めるため、「長野県人権政策推進基本方針」を改定 イベント規模の見直しやオンライン化など多様な手法を検討し、コロナ禍においても効果的で親しみやすく分かりやすい啓発活動を実施

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> 講演会、研修会の開催と啓発資料の作成、配布 <ul style="list-style-type: none"> 企業人権セミナー、人権フェスティバル等の開催 長野美術専門学校との連携による人権啓発ポスターの作成 県内プロスポーツチームと連携協力した幅広い年齢層への啓発 <ul style="list-style-type: none"> 人権大使が出演する人権啓発メッセージCMの放映とポスター、チラシの作成配布 人権スペシャルマッチの開催による人権意識向上の呼びかけ 犯罪被害者支援施策の実施 <ul style="list-style-type: none"> 当事者及び遺族への見舞金支給と、関係機関の連携等による総合的支援体制の構築 社会全体の気運醸成に向けた広報啓発活動の実施 	 	<p>人権フェスティバル 広報チラシ</p> <p>人権大使出演チラシ (裏面に相談機関掲載)</p>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【共生社会づくり】各種事業を通じた「人権が尊重される長野県づくり」の促進</p> <p>【学びの県づくり】研修、講演会等の開催による学びの機会の提供</p> <p>県民自ら取り組む人権啓発活動への補助</p>		

指標の状況及び目標値 [/ :改善、\ :悪化、→ :変化なし、— :数値なし]								区分(単位:千円)						
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	事業コスト	R2年度	R3年度	R4年度		
1	人権が尊重されていると思う人の割合	%	53.0	\	27.5	/	35.0	50.0		前年度繰越			要求	155,381
2										当初予算	119,470	124,293	予算案	—
3										補正予算	-19			
4										合計(A)	119,451	124,293	要求	155,381
5										うち一般財源	49,843	52,100	予算案	—
										決算額(B)	109,719		要求	70,985
									職員数(人)	4.0	5.0	予算案	—	
設定理由	成果指標	1.人権に関する「県民意識」を示す指標であるため、成果指標に設定												
	目標値	1.新型コロナウイルス感染症による誹謗中傷や差別の問題が顕在化した影響等から「人権が尊重されていると思う」県民の割合が大きく落ち込んでいる。令和元年度以前の状態で段階的に回復することを目指して、50%を目標とした。												

事業番号	04 05 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	人権尊重推進事業		部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
1	人権啓発推進事業費		18,945 千円	17,808 千円	要求 16,404 予算案 — 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	研修・講演会開催事業	直接 委託	人権フェスティバル等のイベント、企業担当者向け講演会、職員向け講演会の開催、人権啓発事業の市町村委託(17市町村)等により、県民の人権意識高揚を図る。		
2	啓発活動推進事業	直接 委託	県内プロスポーツ4チームと連携した啓発を実施するほか、ハンセン病問題等広く人権に関する広報・啓発を行う。(啓発試合(8回)、人権大使の任命、啓発チラシ配付(40,000部)、ハンセン病問題啓発資料配付(29,000部))		
3	長野県人権政策審議会	直接	県が展開する人権施策を効果的に推進するため、人権政策のあり方について検討を行う。		
4	人権尊重社会づくり県民支援事業	補助金	県民自ら取り組む人権啓発活動を支援するため、経費の一部を補助する。(補助対象:応募事業から選定)		

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
2	人権・共生のまちづくり事業費		67,652 千円	70,027 千円	要求 86,780 予算案 — 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	人権・共生のまちづくり事業	補助金	地域住民の福祉の向上を図るため、市町村が実施する人権・共生のまちづくり事業等に対して補助を行う。(13市町村15館)		

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
3	人権啓発センター事業費		12,969 千円	13,706 千円	要求 13,656 予算案 — 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	人権啓発センター事業費	直接	広く人権問題に関する電話相談に応じるほか、地域からの要望に基づいて出張学習会を行う。また、啓発資料を作成し、関係機関や学校等、県内に広くに配布する。(啓発資料50,000部)		

事業番号 04 05 01 事業改善シート (令和4年度実施事業分) ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

事業名	人権尊重推進事業	部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課
-----	----------	----	-------	-----	------------

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
4	性暴力被害者支援センター事業費	19,596 千円	22,200 千円	要求 22,426 予算案 — 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	性暴力被害者支援センター事業費	直接	性暴力被害者の心身の負担軽減、健康の回復、また被害の潜在化防止のため、被害直後からのワンストップセンターとして被害者を支援する。(24時間、365日窓口開設)	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
5	犯罪被害者等支援事業	308 千円	552 千円	要求 16,115 予算案 — 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	犯罪被害者等支援事業	直接	犯罪被害者及び遺族へ見舞金を支給するほか、関係機関の連携、専任職員の配置等により、総合的支援体制を構築する。また、犯罪被害者支援の気運醸成に向けた県民フォーラムの開催や、啓発パンフレット等の作成・配付を行う。(遺族見舞金4人分、重傷病見舞金30人分、専任職員の配置1名、弁護士による法律相談の実施10回分、パンフレット40,000部)	